

万理一空



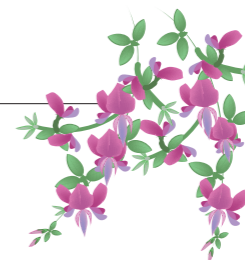
TKC理念の下、TKC会計人は一つであり、全国会の新たな運動方針という目標に向かって、たゆまず努力を続けて行くと言う意味の言葉(意識)

TKC北海道

かいほう 2023.9.11
第251号

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階
TEL (011) 222-8505 FAX (011) 222-8622
https://www.tkc.jp/hokkaido



Chance, Change and Challenge
TKC HOKKAIDO

発行責任者/本間 貴久 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



全国役員大会で例会出席率での表彰を受けた支部長

CONTENTS

●会長就任のあいさつ.....	02	●上村剛会員春の叙勲.....	32
●副会長就任にあたって.....	04	●翌月巡回監査率80%超会員一覧.....	35
●第50回TKC全国役員大会開催される ～真夏の東京に熱き会計人集う～.....	06	●令和5年書面添付実践件数.....	36
●TKC会計人の行動基準書と会計事務所経営.....	11	●あの方は今.....	38
●中小機構北海道本部インフォメーション.....	13	●北海道会 会務動向.....	39
●2023年度TKC会員事務所向け 団体保険のご案内.....	16	●シローちゃんの支部例会に行ってみた.....	40
●リスマネ指導報告書提出キャンペーン.....	18	●活動予定カレンダー.....	44
●道内金融機関MIS対応状況一覧表.....	19	●編集後記.....	45
●モニタリング情報サービスNEWS.....	20	●秋季大学プレ案内.....	46
●早期経営改善計画策定支援NEWS.....	22	eひと・eはなし	
●支部例会・研修会だより.....	24	札幌西支部/岡崎 正毅.....	14
		小樽支部/鶴間 光.....	23

会長就任のあいさつ

TKC北海道会 会長 本間 貴久

「守り抜くこと」、「伝え続けること」、 そして「新たに挑戦すること」 ご協力をお願いいたします

この度、第9代TKC北海道会会長を拝命しました本間貴久です。50年受け継がれてきた北海道会の歴史の重さを切実に感じ、会員事務所からの期待に応えられるだけの組織づくりと活動を行っていく所存でございます。ご協力をお願い申し上げます。

活動の中心にある目的は、会員そして職員一人ひとりが社会からより信頼される組織、より期待される組織になることでもあります。

TKC全国会の活動は、会員一人ひとり、職員一人ひとりが主役です。単に目標数値を追うのではなく、その活動の目的を理解し計画を立て、行動に移す組織を目指したいと考えております。どれだけの会員が活動に参加していただけるかが重要になってくるため、より多くの会員に協力していただける組織づくりを行いたいと考えております。

活動の基本的な考えは、今まで築き上げてきた過去の歴史を未来へとつなげる責任者の一人として、「守り抜くこと」、「伝え続けること」、そして「新たに挑戦すること」の3つを柱として活動することです。「守り抜くこと」はTKC理念であり、「伝え続けること」は月次巡回監査の必要性であり、「新たに挑戦すること」はTKC会計人の可能性、つまり社会からの信頼の獲得であります。50年という長い歴史と現在との橋渡し役として、この3つをすべての会員が認識して活動していけるよう邁進していく所存でございます。



日々、気になる活動

野球のルールも知らない人たちが世代を超えて、国籍を超えて、毎日大谷翔平のプレイに一喜一憂しています。そんな毎日になるような活動ってできるのでしょうか？

最初から不可能と自己限定するような活動はしたくないと考えています。目的はすべての会員事務所、さらに会員事務所のすべての職員のための活動であり、一部の会員のための活動とは考えていません。活動の主役は各会員事務所であり各会員事務所の職員であることを再認識していただきたいのです。

そのためには、多くの会員そして多くの会員事務所職員より、意見を聞くことから始めたいと考えております。特に、最近お目にかかっていない“一時休暇”を取っている会員とは、以前のようにお顔の見える存在になっていただきたいと考えています。コロナ禍においてお会いする機会が少なくなっていたのも要因の一つではありますが、それだけではないと感じています。せっかく同じ理念を持った組織に加入しているのですから、もっと大きな力でもっと多くの方々と、日々気になる活動を行っていきたいと考えています。

会員先生はもとより職員さまにもご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

副会長就任にあたって

TKC北海道会 副会長 砂原 政広

この度、TKC北海道会の副会長に就任いたしました帯広支部の砂原と申します。昨年本間貴久会長から副会長就任要請をいただき、突然の要請で絶句しましたが、気の小さい私は思わずハイと答えてしまっていました。ただ、引き受けたからには、これから2年間北海道会のために精一杯尽力させていただきますのでよろしくお願いいたします。

私の担当は、書面添付推進委員会、中小企業支援委員会、札幌東支部および釧路支部となります。本間会長からは、副会長の任務として北海道会と各委員会および各支部とのパイプ役を担うようにとご指示いただきました。しっかり橋渡しをしていきたいと考えています。

さて、ご案内の通り、全国会の運動方針は「未来に挑戦するTKC会計人 巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう!」です。未来に挑戦するためには、時代と環境の変化にシなやかに対応していかなければなりません。クラウド対応、フィンテック対応、そして証憑保存機能の活用等さまざまなことに挑戦していかなければなりません。変化に対応するのは苦痛も伴いますが、現状維持は衰退と同じです。時代に取り残されないように積極的に対応していかなければなりません。

そして、TKC会計人の神髄は巡回監査にあります。巡回監査を中心に税理士の4大業務が展開されますが、すべての基本は巡回監査です。今一度巡回監査率および業務品質の向上に取り組んでいただきたいと思います。巡回監査は損得勘定・銭



勘定の問題ではないと飯塚毅名誉会長は喝破しました。お客さまそして社会からの信頼を獲得するためにも無理をしてでも断行しなければならないと思います。

また、令和5年10月13日(金)には、北海道会の秋季大学が帯広で開催されます。分科会のテーマは「どうする巡回監査」です。

基本業務である巡回監査について、より深く議論しながら、お客さまの黒字決算と適正申告を支援していくためにはどのような巡回監査をすべきかを一緒に考えたいと思います。

帯広支部では、全道の会員職員が一同に会して研鑽と親睦が図れますように、帯広十勝の魅力的な食をご用意して鋭意準備を進めています。事務所全員でご参加いただければ幸いです。

昨今、会員の増加と共に、TKCの理念を充分ご理解いただけていない会員も増えているようにも思います。北海道会のPR不足もありますが、ぜひ積極的に支部例会等に参加していただき、TKC理念および運動方針をご理解いただき、お客さまの黒字化と適正申告に邁進していただければと思います。会務に参加すると楽しいですし、何より自己成長そして事務所の成長にもつながります。積極的なご参加を心よりお待ちしております。

第50回TKC全国役員大会開催される ～ 真夏の東京に熱き会計人集う～

未来に挑戦するTKC会計人

NEXT50 ～TKC会計人の想いを未来につなぐ～

7月13日(木)・14日(金)帝国ホテル東京2階孔雀の間にて、東・東京会が13年ぶりに担当して、およそ約1000人が一堂に会し、TKC全国役員大会が開催されました。

おどそかなオープニングビデオで、 記念式典はじまる

田口操全国役員大会委員長による開催の辞、国歌斉唱が行われ、その後、物故者への黙祷、坂本孝司TKC全国会会長による主催者代表あいさつがありました。

それから、岸田文雄内閣総理大臣からのビデオメッセージ、西村康稔経済産業大臣・神津信一日本税理士連合会会長・澁谷哲一東京都信用金庫協会会長の4人の方から来賓祝辞をいただきました。

続いて、委嘱状の交付、第31回飯塚毅賞授与の後、坂本会長へ飯塚真玄株式会社TKC名誉会長からの特別飯塚毅賞のサプライズがありました。



田口操全国役員大会委員長

正副会長会からの報告では、佐藤正行副会長は、全国会の運動方針を再確認し、「この運動方針に取り組むことは、①関与先を、ひいては中小企業のため、②職業会計人の職域防衛と運命打開、そして③会員事務所の経営基盤の強化と、同時に3つを達成することが可能となります。そこで会員のみならず職員にまで浸透させることがこの運動方針の本格化につながっていく。そのためにも地域会・支部の活性化、外部環境、とりわけ改正電子帳簿保存法・インボイス制度の開始、それから地域金融機関との連携強化していくことが今後重要なテーマとなっていく」との旨、報告されました。

最後に「巡回監査の断行とTKCシステムの徹底的な活用で全国会運動方針の取り組みを本格化しましょう」としめられました。

次に、飯塚真規株式会社TKC社長よりTKC報告に先立って、お詫びを述べられました。それは「先日提供を開始したインボイスに対応したFXについての障害発生状況であり、現在、シス研をはじめ全社一丸となって、会員およびその関与先にご迷惑がかからないように対応中である」とお話しされました。

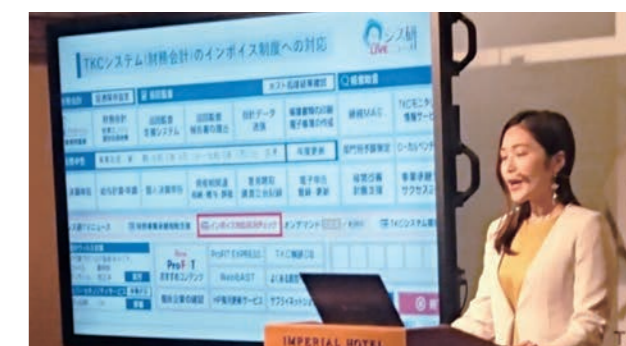
続いて本題へ入り、飯塚社長は、まず「TKCシステム商品認知度を上げ、さらに安心感を持ってもらうために、しっかりと広告を行っていく。現在、新聞



広告やBSテレ東の優良企業を紹介する『戦略経営者』という番組を製作・放映するという活動を現在行っている」と話されました。そしてその優良企業に関連して、「昨年から新しくなった優良企業が前年に比べ500社増加している。そのハードルの高い条件をクリアしている企業経営者とそれを支援している会員および職員に敬意を払うと共に、今後も優良企業育成のためにTKCは全力で支援していく」と約束されました。

続いては、インボイス対応についてです。経過措置等で複雑になりそうな基準期間の課税売上高が1億円未満の事業者について、仕入インボイスの仕訳計上パターンのフローチャートを確認しながら説明されました。ただ、この複雑な話も「安心してください。FXであればインボイスに完全対応できますよ」とTKCシステムでの対応状況を他の機能も交えてお話しされました。

他にはインボイスに関連した申告書等の様式改正の対応、税理士法41条の2「使用人等に対する監督義務」に対応したProfitメールのレベルアップ、OMSクラウドのインボイス対応チェックボタンの活用などを紹介し、TKC報告は終了しました。



シス研ニュースライブ

最後に式典は、山之内浩明TKC九州会会長、小川清春実行委員長が登場され、次回開催地の紹介をして、終了いたしました。

会長講演「税理士の未来 -中小企業金融における税理士の役割-」

会場を3階藤の間に移して、坂本会長による講演がありました。テーマは「税理士の未来 -中小企業金融における税理士の役割-」です。

坂本会長は、冒頭にこのコロナ禍3年間を総括し、「TKC会員はコロナ禍でも歩みを止めず『中小企業の黒字決算と適正申告』を支援し続けた。それが自計化・予算登録の実績値を見ると明らかで、月次巡回監査が本当に必要なものとして再認識される結果となった。

そして教訓として、イノベーション(新結合)が絶対不可欠なものであることも再認識された。TKCはこの52年間、大小さまざまなイノベーションを起こしてきた。その最たるところが、税理士の4大業務とそれを取り巻く月次巡回監査・TKCシステムである。その4大業務の中心をなすのが会計帳簿であり、まさにこの帳簿をしっかりさせることこそが、われわれ税理士の大きな使命の一つである」とお話しされました。

また坂本会長は、「ドイツの金融機関と税理士の信頼関係は、大変厳しいプロセスで作成されるベシヤニグング(年度決算書の作成に関する証明書)の上に成り立っている。

さて日本ではどうか。『経営者保証に関するガイドライン』ができてから10年、ようやく今回の改正によって、今まさに動こうとしている。

それに対してわれわれはTKC方式の書面添付で、税務申告だけでなく決算書まで信頼性を拡げていく、これもまたイノベーションである。この書面添付



坂本孝司TKC全国会会長

であったり、中小会計要領のチェックリストなど、TKC会員事務所が行う業務により、経営者保証ガイドラインの3要件が必然的に充足される。こうして、金融機関と信頼関係を構築していくために、手を組みましょう」と話されました。

最後に会長は、「地域金融機関と顔の見える関係を作ってください。こうした関係がわれわれ税理士業界の最大のアドバンテージとなる。信用力向上のために今後とも力を発揮させていってください」とお願いし、講演を終えられました。



1日目のレセプションにて
左から、加藤恵一郎TKC全国会副会長、坂本孝司TKC全国会会長、
田中裕之TKC北海道会前会長、小中昌幸TKC北海道会副会長

2日目、伊藤豊金融庁監督局長の基調講演で始まる

2日目は、「今後の中小企業金融のあり方～監督指針一部改正を踏まえて～」と題して、伊藤豊金融庁監督局長の基調講演から始まりました。

伊藤局長は、まず前半は経営者保証についてのお話をされました。

「平成26年2月から運用が開始されている『経営者保証ガイドライン』に基づき、実際に経営者保証に依存しない融資の割合が着実に増えている。とはいえ、経営者保証に依存している融資はまだ多く、事業承継など事業活動に大きな影響を与えている。

これを受けて、今回監督指針の改正が行われ、個人保証を徴求する手続きを厳格するようになった。そして安易な個人保証に依存した融資を抑制する方向になっている。そこで外部専門家に期待するところは、3つの要件に関して検証や助言等に取り組んでもらいたい。そうすると、金融機関側でも安心して経営者保証を外すことができる」とのお話でした。

3つの要件

- ①法人個人一体性の解消
- ②財務基盤の強化
- ③財務状況の適時適切な情報開示

「とはいえ、経営者保証を外すためだけにこれらを実行するのではなく、経営を良くしていく、つまりは経営の王道を進んでいくと自動的に外れるものだ」ということも最後に付け加えられました。

後半は事業者支援についての話です。

「ゼロゼロ融資を受けた事業者の返済が始まり、これからピークを迎える。先が見えない中での支援はまずは資金繰り、ゼロゼロ融資でした。しかし、コロナ禍を抜け、そろそろ、活動は正常化してきました。

これからの分かれ道は稼げるか否か、この分かれ道で稼げる方には、何とかして官民あげてB/Sを改善する。そして、ニューマネーが入る状態を作りたい。

そのために小規模零細企業には将来の絵を描ける、事業計画が重要となってくる。そのB/Sの改善の一例として資本金劣後ローンと、認定支援機関の支援を受けた事業計画の策定が大切である」との説明がありました。

最後は話題をガラッと変えて、ZEDI(全銀協EDIシステム)の紹介をし、「これを活用し、中小企業のDXを推進するきっかけにしてもらいたい」とお話を終えられました。

挑戦する企業を応援する金融を目指してー経営者保証に依存しない融資慣行に向けた税理士と金融機関の協働ー

伊藤局長の講演に続き、今回の全国役員大会のラストを飾るのは、神戸大学の家森信善教授で、「挑戦する企業を応援する金融を目指してー経営者保証に依存しない融資慣行に向けた税理士と金融機関の協働ー」というテーマでお話をいただきました。

家森教授は、「中小企業のバブル以降の深刻な収益力の落ち込みは近年においても回復することではなく、融資については経営者保証に依存する状況が続いていた。その経営者保証は事業承継や企業の挑戦を阻害していた。ただ一方では、経営を行っていく上での責任であったり、覚悟を持たせるという利点も持ち合わせていた。

金融機関側も個人保証=回収ではなく、規律付けの意味合いを呈していた。そんな中、徐々にではあるが、経営者保証を求めない動きが広がってきている。

それを後押しする形で、政府は昨年より『経営者保証改革プログラム』をスタートさせた。今後はこれにより、無保証融資や有保証融資であっても適切な説明のされたものが今後増えていくだろう」とお話しされました。

続いて、経営者保証解除にかかる実例のお話があり、その中ではTKCモニタリングサービスを活用した実例などの紹介もありました。

最後に、家森教授は、「経営者保証に依存しないでも融資を受けられる経営体を作っていくことを目指すべきである。そのためには、金融機関においては、企業の正確な情報に基づいて、事業性評価をしっかりと行うことが大切である。そして、支援を効果

的・効率的に実施するためには、専門家との連携した取り組みが必要である。そういう意味で企業の身近にいて信頼関係が構築された税理士との連携は不可欠である」とその講演をしめくられました。

2日間にわたって東京で開催されたTKC全国役員大会は、1000名を超える参加者が一堂に会するもので、迫力も臨場感も違い素晴らしい大会であったと思います。来年の福岡での開催でも是非会場で皆さまに生でお会いしたいものです。

※上記の様子はProfitとオンデマンド研修で見ることができます。ご視聴ください。

(広報委員長 坂本 文彦)



TKC会計人の行動基準書と会計事務所経営

7月25日(火)午後3時からホテルモントレエーデルホフ札幌で「TKC会計人の行動基準書と会計事務所経営」と題した理念研修がTKC静岡会所属の齋藤保幸会員を講師に招いて開催されました。齋藤会員は研修中にたびたび「TKC基本講座」は必要な都度すぐ見返せるよう自分のデスクに置いてあるか、また「行動基準書」の赤い冊子はすぐ目に付くところに置いてあるか参加者に問いかけていました。それほど「行動基準書」はTKC会員事務所の経営に大きなヒントを与えてくれるということでした。

研修は、当日配布のレジュメを基に進められ、初めにTKC創設の理念と経緯が紹介されました。飯塚毅初代会長が昭和37年(1962年)9月のニューヨークでの世界会計人会議に出席し、米国における銀行の電算化による職業会計人からの顧客争奪の動きが日本にもおよぶとの危機感から、会計事務所防衛のため自ら計算センターを設立(昭和41年(1966年)10月株式会社TKCの設立)、職業会計人を取り巻く法環境の整備(昭和46年(1971年)8月TKC全国会と昭和54年(1979年)



齋藤保幸会員(TKC静岡会)

TKC政経研究会の設立)と事務所経営ノウハウの提供(飯塚毅会計事務所の管理文書無償提供)をしたことが取り上げられました。

その後、飯塚毅初代会長の職業観、「行動基準書」策定の経緯について触れられた後、TKC運動で特に重要であるTKC方式の書面添付、自計化、経営助言について言及し、TKC方式で取り組むことがTKCの行動理念を実践することになることが説明されており、現在の「税理士の4大業務」(会計・税務・保証・経営助言)につながっていることにも触れられていました。



研修の様子

3時間に及ぶ研修で、連日猛暑の静岡県から来道した齋藤会員は、研修当日の札幌も猛暑でスタミナが消耗しやすい状況の中、熱くTKC理念についてお話されていました。TKCシステムを活用していたとしても、システム構築の背景や活用すべき理由について日常業務では忘れがちになりますが、理念研修を受講することでTKCシステムの良さが分かり、職業会計人としての心構えを再確認し改めてTKC理念を頭だけでなく心と体に身に付け意識して実践するという思いを新たにしました。

研修会終了後、同ホテルで懇親会が開催され、会員同士の近況報告や研修の振り返りなど有意義な懇親会の場になりました。

(札幌西支部 熊谷 亘泰)



千葉寛樹TKC北海道会第5代会長(左)、齋藤保幸会員(右)

中小機構北海道本部インフォメーション

IT経営サポートセンターは、支援機関のみなさまの“IT化支援”をサポートします！

支援者のみなさま、事業者のIT化に関して、このようなニーズありませんか？



地域・連携支援課
関澤 洋斗

- ☑ 「事業者がITの利活用・導入に関して悩んでいるため、事業者と一緒に、ITの専門家に相談したい」
 - ☑ 「ITの利活用・導入に関する事業者からの相談に応えるにあたり、ITの専門家の立場から助言してもらいたい」
- IT経営サポートセンターでは、ITの専門家が、事業者から経営上の課題、IT化の現状や悩みごと等をヒアリングしながら、その解決に向けたIT利活用・導入の方向性等についてアドバイスします。

ぜひ、事業者の方と一緒に、IT経営サポートセンターをご利用ください！

- 事業者側の視点に立ち、みなさまからも補足説明や専門家への質問をしていただくことで、相談の質やその理解が深まることが期待されます。
- IT化に関する相談に対し、専門家がどのようなやり取りやアドバイスを行うのか、間近で体験いただくことで、みなさまのIT化支援力が高まります。

お気軽にご相談ください！

☑ **無料** ☑ **オンライン**
☑ **60分** ☑ **予約制**

「もやもや」型のお悩み

IT活用の必要性はわかっているんだけど…

誰かに相談したいが…

何にどう取り組んだらよいかわからない

IT活用が必要なのはわかる。でも具体的にどうすればいいかわからない。

「ハッキリ」型のお悩み

システムを導入したけれど、社内に定着させるには？

費用対効果は？

自社にはどのITツールが合ってるの？

自社のIT利活用に関して、相談したい課題がはっきりしている。

どちらのタイプもご相談ください！

IT経営サポートセンター [検索](#)

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西1-1-7
TEL 011-210-7470

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です。企業の経営ステージにあわせた幅広いメニューで、中小企業・小規模事業者の成長を応援しています。



札幌西支部 岡崎 正毅 Masaki Okazaki

TKC的な洗礼を受ける

私がTKC全国会・北海道会に入会した平成12年(2000年)の夏、ロイトン札幌で第17回TKC全国役員大会が盛大に開催された。

「全国役員大会って、何？」と何も分からぬまま、お役目を頂戴し、朝早く午前8時半頃から、地下鉄「大通」駅の南北線ホーム・東西線に乗り換えるコンコース横で、TKCマークの青い法被を着て、乗り換えを案内する看板を持ち、ただ1人で立ち続けた。

けど、全国から来る参加者は、札幌駅からタクシーに乗り合って会場に向かうようで、わざわざ地下鉄で乗り換えまでして「西11丁目」駅のロイトン札幌に行く人はほとんどいない。

代わって、コンコースを歩く市民から「TKCって、何？」「どんな人が集まるの？」「全国からどの位の人に来るの？」「それはマーク？どんな意味があるの？」といった質問攻めにあう。ようやく午後3時前、お役目から解放され、遅い昼食を摂った次第。これが、入会直後のTKCの洗礼だった。

そして、秋季大学が9月に釧路で開催されることを聞いたが、参加申し込みをしていなかった。すると、広報委員会の委員長を務めていた小中圭三会員から電話が入った。「駄目だよ、秋季大学に参加しないと。稲垣英樹局長から聞いた、元新聞記者でしょ。パネルディスカッションの記事を書いて」といわれ、急ぎよ車で釧路に向かうことに。

夜明け前に札幌を発ち、お昼前に会場に

入り、秋季大学に参加。パネルディスカッションを拝聴し、発言内容の要点をメモしていく。全神経を集中させていただけに少々疲れを覚えるも、翌日に予定があるので、懇親会前に会場を後にし、札幌へ戻る。深夜、自宅に無事到着した。これが、広報委員会からの最初の洗礼。こうして、広報委員会との関りが今日まで続くことになるのだった。

草創の想いを聞き受け継ぐ

確かこの年の暮れだったと記憶しているのだが、年末の広報委員会・忘年会が定山溪の『ぬくもりの宿 ふる川』で行われた。

翌朝、チェックアウトを終えると、1階ロビーで、小中会員と朝賀伸也会員がコーヒーを飲みながら談笑していた。送迎バスを待っているらしい。声をかけられ、お二人の横に座ることに。

お二人共、北海道会の草創期からの会員で、しかも断続的に広報委員会に関わってきたという。広報委員会や『かいほう』の沿革、『かいほう』の編集方針とか位置付け、あるいは掲載内容・企画に対する想い、さらに朝賀会員が小説家を志していたとか、留目正会員はプロのカメラマンはだして表紙のカラー写真を担当していたとか、初代の広報委員長である西本裕会員は多趣味のコレクターで収拾(収集)がつかないとか、をお聞きした。結局、昼食をごちそうになり、午後、お二人をご自宅近くまで当方の車でお送りした。

『創立30周年記念誌』の制作

平成14年、小中会員の次に委員長に就任したのは、薄井タカ子会員。担当の副会長は、

小平トミ会員だった。小平会員は、金坂和正会員が昭和62年から平成3年にかけて委員長を務めた後、平成9年まで委員長を務めており、この度副会長として執行部に戻ってきた際、広報委員会の担当となり、薄井会員を指名したと聞いている。

「頼まれたら断らない」のが、薄井会員のポリシーらしい。薄井会員は、旭川在住。広報委員会の日は、ほぼ札幌に宿泊だったと思う。当時、TKC北海道会の事務局は、南7条西1丁目の弘安ビルにあり、委員会終了後は、たいてい南7条西3丁目の居酒屋で海鮮料理を食した。

小平会員が特に好んでいたのではなかろうか。小平会員は、実によく語り、よく食べ、よく飲み、その健啖家ぶりに驚いた。細身でスタイリッシュなのに、とてもエネルギーで、委員会でお会いする度に元気と活力をいただいていたような思いがする。

この年の広報委員会は、『かいほう』の編集・発行だけではなく、北海道会の『創立30周年記念誌』の制作も担当していた。あいさつ文や寄稿文の原稿依頼、座談会やパネルディスカッションの記事まとめ、過去の膨大な写真や『かいほう』をひっくり返しての年表作成など、精力的にバタバタと作業を進めた。

結構、しんどい思いをしたものだ。だから、作業を終え、皆で居酒屋に行けば、最初のビールが口いっぱい広がって胃袋に染み入り、新鮮な魚介類を舌鼓し、語り合うのが至福の時間だった。

レベルアップのきっかけ

平成16年、薄井会員が旭川支部長に就任するので、代わって岩本敏美会員が広報委員長に就任した。岩本会員は「編集等の知識や技術はないので、委員の先生方に任せます」と言い、『かいほう』の編集作業等の仕切りは委員が担当したが、委員会の会合運営や理事会等への折衝などは、きっちりとこなしていた。

委員会には、小中会員が特別委員を務め、また編集の心得を持つ早津善行会員もいて、『かいほう』の編集・発行はそれ以前と比べ格段とレベルアップした。

小中会員と早津会員の、それぞれの独特な言い回しに戸惑いつつも、さまざまな事柄について意見を交わした。早津会員のこだわりは、とても示唆に富んでおり、大いに触発された。

『かいほう』は「機関誌」なのか、「広報誌」なのか、「啓蒙誌」なのか、「情報誌」なのか、「同人誌」なのか、「会員誌」なのか。あるいはセンターや支部などが発行する『かわら版』を扱うか等々、そんな些細な・こだわらなくてもいいような事項を含め、『かいほう』がもっと充実し皆さまに読まれるようにするにはどうすればいいのか、皆で真剣になって語り合ったのが懐かしい。

岩本会員は、委員長を辞めてからも、特別委員や担当副会長として広報委員会に関わり続け、律義に毎回の編集会議に出席し、いろいろな企画も提案していただいた。確かコラム「eひと・eはなし」のタイトル名は、岩本会員の提案だったと記憶する。

(次号へ続く)

※提携損保3社による共同保険

2023年9月20日～11月2日一斉募集

2023年度 TKC会員事務所向け団体保険のご案内

(保険期間：2023年12月1日～2024年12月1日)

商品ラインナップ

新・団体医療保険、所得補償保険、団体長期障害所得補償保険 (GLTD)
傷害総合保険、ゴルファー保険、弁護のちから、施設賠償責任保険

TKC会員向け団体保険は低廉な保険料にて提供しております。

割引率 **47.5%** ただし、GLTDは40%割引



職員の福利厚生の実現に是非ご検討ください！
こんな場合にお役立ちいたします。

- 病気やケガで入院した場合の費用 …… 新・団体医療保険
ご存じですか？ 入院1日あたりの平均自己負担額は約20,700円にもなります。(生命保険文化センター「令和4年度生活保障に関する調査」)
- 病気やケガで入院し給与が支払われない …… 所得補償保険
- 長期の入院により家計が圧迫してしまった …… 団体長期障害所得補償保険 (GLTD)
入院が長期におよぶことは決して珍しくありません。令和2年「患者調査」によると入院患者数121万人
傷病分類別には「精神及び行動の障害」24万人 平均在院日数294日 ついで、「循環器系の疾病」20万人 同42日 「神経系の疾患」13万人 同83日となっています。
- 旅行中に階段から落ちて骨折し通院している …… 傷害総合保険
- 子供が自転車を運転していて他人にケガさせてしまった …… 傷害総合保険 (個人賠付帯プラン)
- 職員が業務中に自転車を運転していて他人にケガさせてしまった …… 施設賠償責任保険
- ゴルフ場でプレー中にゴルフクラブが折れてしまった …… ゴルファー保険
- 子供が学校でいじめにあい登校拒否になってしまった …… 弁護のちから

プランが沢山あって迷ってしまうわ…

業務中の賠償責任を補償できる保険に加入した方がいいよな

ケガで長期入院していたが、保険がおりて助かったな

3年前に病気で入院したけど、加入できるのかしら？

保険

おすすめプランの詳細は右記のQRコードを参照ください



RISK
HEDGE

TKC全国会リスクマネジメント制度推進委員会では、
会計事務所の福利厚生の実現のため全職員の契約を推奨しています！

シルバープラン

傷害
(賠償付帯)

47.5%
割引

<補償内容>

ケガによる入院や通院、第三者への賠償責任を補償。業務外の自転車事故を補償
※無告知で加入可能

加入プラン(型) A130の場合

例 40歳月払保険料 **910円**～

ゴールドプラン

医療
(がん)

47.5%
割引

<補償内容>

病気やケガによる入院や手術等の費用をカバー。がん特約付きのプランがおすすめ
※告知が必要、医師の診断は不要

加入プラン(型) GC01の場合

例 40歳月払保険料 **2,780円**～

ダイヤモンドプラン

傷害
(賠償付帯)

47.5%
割引

+

医療
(がん)

47.5%
割引

+

団体長期
所得補償

40%
割引

<補償内容>

病気やケガによる入院で喪失・減少した所得をカバー併せて医療保険も加入すると安心
※告知が必要、医師の診断は不要

加入プラン(型) A130+GC01+団体長期(H*4口)の場合

例 40歳月払保険料 **4,454円**～

番外編

ゴルファー保険

47.5%
割引

<補償内容>

ご自身の傷害や熱中症による身体の障害も補償、第三者への賠償責任やゴルフ用品の補償、ホールインワン費用をカバー
※無告知で加入可能

加入プラン(型) Pの場合

例 40歳月払保険料 **310円**～

施設賠償責任保険

<補償内容>

施設の欠陥や管理不備または業務中の自転車事故を含む業務遂行に起因する第三者の身体財物に対する賠償責任をカバー

保険金額 **1億円** 免責金額 **0円**

例 職員10名 年払保険料 **1,000円**～

※このチラシは概要を説明したものです。詳細はパンフレット、約款等をご確認ください。

【取扱代理店】

株式会社TKC
担当：TKC全国会事務局 齊田
〒162-8585 新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル
TEL：03-3266-9222
受付時間 平日9時から17時まで
E-MAIL：dantaihoken@tkc.co.jp

【引受(幹事)保険会社】

損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第二課
〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1
TEL：03-3349-3578
受付時間 平日9時から17時まで
(非幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

前期よりTKC全国会バッジ会員の達成目標の一つに「リスマネ代理店登録をしていること」が加わっております。代理店登録がまだの会員先生は、まず代理店登録をしてキャンペーンに参加しましょう！

TKC北海道会 リスマネ指導報告書提出キャンペーン ～リスマネ対話ツールを活用しよう～

期間 **R5.10.1～R6.1.31**

内容 「リスマネ対話ツール」を利用して
関与先にリスマネの説明・証券回収
(リスマネ指導報告書のステップ①まで)
を行い、「リスマネ対話ツール」の中に
あるリスマネ指導報告書の写しを提出して
いただくと**Amazonギフト券**を贈呈

- ①添付の「リスマネ対話ツール」のリスマネ指導報告書の関与先企業名を塗りつぶして北海道会事務局にFAXまたはメール(PDF)で提出すると、**1,000円/件**の**Amazonギフト券**贈呈(先着100件)
- ②期間中10件以上提出した事務所には**10,000円**の**Amazonギフト券**贈呈

E-mail:hokkaidokai@tkcnf.or.jp



TKC北海道会リスクマネジメント制度推進委員会

TEL.011-222-8505

FAX.011-222-8622

道内金融機関MIS対応状況一覧表(7月31日現在)

TKC北海道会会員 各位 令和5年8月吉日
TKC北海道会 会長 本間 貴久

行	金融機関名	区分	Web BAST 利用	MIS	決算書提供サービス 申込件数	月次試算表提供サービス 申込件数	支店数	1支店あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数※に占める MIS割合
1	北海道銀行	地銀	○	○	1,588	165	140	11.3	14,092	11.3%
2	北洋銀行	第二地銀	○	○	3,368	337	178	18.9	28,775	11.7%
3	北海道信用金庫	信用金庫	○	○	1,155	108	82	14.1	10,952	10.5%
4	室蘭信用金庫	信用金庫		○	107	5	25	4.3	2,082	5.1%
5	空知信用金庫	信用金庫	○	○	268	21	21	12.8	3,043	8.8%
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	○	○	248	30	28	8.9	2,252	11.0%
7	北門信用金庫	信用金庫	○	○	277	53	25	11.1	2,134	13.0%
8	伊達信用金庫	信用金庫	○	○	42	1	7	6.0	1,010	4.2%
9	北空知信用金庫	信用金庫		○	118	30	12	9.8	907	13.0%
10	日高信用金庫	信用金庫		○	63	7	8	7.9	948	6.6%
11	渡島信用金庫	信用金庫		○	38	5	12	3.2	740	5.1%
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	○	○	87	14	20	4.4	2,235	3.9%
13	旭川信用金庫	信用金庫	○	○	414	50	42	9.9	5,682	7.3%
14	稚内信用金庫	信用金庫	○	○	131	23	24	5.5	1,649	7.9%
15	留萌信用金庫	信用金庫	○	○	211	15	16	13.2	2,114	10.0%
16	北星信用金庫	信用金庫	○	○	165	12	23	7.2	1,531	10.8%
17	帯広信用金庫	信用金庫	○	○	855	71	33	25.9	4,736	18.1%
18	釧路信用金庫	信用金庫	○	○	252	56	19	13.3	1,796	14.0%
19	大地みらい信用金庫	信用金庫		○	101	17	23	4.4	2,065	4.9%
20	北見信用金庫	信用金庫	○	○	254	37	36	7.1	3,702	6.9%
21	網走信用金庫	信用金庫	○	○	150	27	20	7.5	1,626	9.2%
22	遠軽信用金庫	信用金庫		○	91	9	23	4.0	590	15.4%
23	北央信用組合	信用組合	○	○	234	24	36	6.5		
24	札幌中央信用組合	信用組合		○	162	14	15	10.8		
25	空知商工信用組合	信用組合	○	○	145	33	10	14.5		
26	十勝信用組合	信用組合	○	○	157	11	8	19.6		
27	釧路信用組合	信用組合	○	○	65	13	11	5.9		
28	十勝清水町農業協同組合	その他	○	○	12	6	1	12.0		
29	北海道信用保証協会	保証協会	○	○	2,999	201	10	299.9	29,585	10.1%

※貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北海道銀行、北洋銀行、北海道信用保証協会はじめ13金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金はじめ12金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう！

1. TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1 北海道銀行	8 空知信用金庫	15 北星信用金庫	22 日高信用金庫
2 北洋銀行	9 北門信用金庫	16 空知商工信用組合	23 室蘭信用金庫
3 道南うみ街信用金庫	10 稚内信用金庫	17 釧路信用金庫	24 留萌信用金庫
4 北海道信用金庫	11 帯広信用金庫	18 十勝信用組合	25 遠軽信用金庫
5 苫小牧信用金庫	12 北見信用金庫	19 大地みらい信用金庫	26 十勝清水町農業協同組合
6 旭川信用金庫	13 渡島信用金庫	20 釧路信用組合	27 伊達信用金庫
7 北空知信用金庫	14 網走信用金庫	21 北央信用組合	28 札幌中央信用組合

■都市銀行等■

1 三菱UFJ銀行	5 商工組合中央金庫
2 りそな銀行	6 日本政策金融公庫
3 三井住友銀行	7 北海道信用保証協会
4 楽天銀行	8 みずほ銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1 北陸銀行	5 スルガ銀行
2 みちのく銀行	6 七十七銀行
3 秋田銀行	7 青森銀行
4 第四銀行	



2. TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市北区	税理士法人ジャパンタックス申告会	池戸 俊幸
4	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川 善明
5	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎 新
6	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
7	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
8	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一
9	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
10	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
11	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
12	札幌東	札幌市北区	公認会計士小島史資事務所	小島 史資
13	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
14	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
15	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
16	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
17	札幌東	札幌市北区	税理士法人日本アシスト会計	佐々木忠則
18	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊彦
19	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
20	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
21	札幌東	札幌市中央区	佐藤博嗣税理士事務所	佐藤 博嗣
22	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣
23	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
24	札幌東	札幌市北区	税理士法人しらかば総合会計事務所	田中 慎也
25	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷口 和雅
26	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
27	札幌東	札幌市豊平区	BDO税理士法人 札幌事務所	出口 秀樹
28	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉

No	支部	所在地	事務所名	会員名
29	札幌東	札幌市南区	中川一俊税理士事務所	中川 一俊
30	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中川 信喜
31	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
32	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
33	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
34	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	能登 康広
35	札幌東	札幌市南区	原幸四郎税理士事務所	原 幸四郎
36	札幌東	札幌市北区	税理士法人ひづめ会計	樋爪 昌之
37	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣瀬 晃典
38	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
39	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
40	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	松本 隆臣
41	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
42	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
43	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
44	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下 浩
45	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹
46	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
47	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
48	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
49	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ税務会計	阿部 真澄
50	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 亀太
51	札幌西	札幌市中央区	石川透税理士事務所	石川 透
52	札幌西	札幌市中央区	板倉圭吾税理士事務所	板倉 圭吾
53	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
54	札幌西	札幌市西区	Aim/パートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
55	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
56	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅

No	支部	所在地	事務所名	会員名
57	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也
58	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
59	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸
60	札幌西	札幌市中央区	小林税務会計事務所	小林 康弘
61	札幌西	札幌市中央区	齋藤豊税理士事務所	齋藤 豊
62	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
63	札幌西	札幌市中央区	杉村弘幸税理士事務所	杉村 弘幸
64	札幌西	札幌市中央区	税理士法人レアール	鈴江 誠
65	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	竹中 正美
66	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
67	札幌西	札幌市中央区	外館英樹税理士事務所	外館 英樹
68	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
69	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
70	札幌西	札幌市中央区	橋本佐智子税理士事務所	橋本佐智子
71	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
72	札幌西	札幌市中央区	平田清悦税理士事務所	平田 清悦
73	札幌西	札幌市中央区	堀内信吾税理士事務所	堀内 信吾
74	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
75	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
76	札幌西	札幌市中央区	三上税務会計事務所	三上 香織
77	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	宮崎 知行
78	札幌西	札幌市中央区	森下敏美税務会計事務所	森下 敏美
79	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
80	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
81	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
82	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
83	札幌西	札幌市西区	米倉弘之税理士事務所	米倉 弘之
84	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
85	小樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
86	小樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
87	小樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
88	小樽	虻田郡倶知安町	税理士法人アームズ会計社	藪内 英利
89	函館	函館市	大原章敬税理士事務所	大原 章敬
90	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
91	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
92	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
93	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
94	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
95	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
96	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
97	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
98	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 健人
99	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
100	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
101	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
102	旭川	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太

No	支部	所在地	事務所名	会員名
103	旭川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄
104	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
105	旭川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
106	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
107	旭川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
108	旭川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	下田悌津夫
109	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
110	旭川	旭川市	多田陽平税理士事務所	多田 陽平
111	旭川	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章
112	旭川	旭川市	藤井雄一郎税理士事務所	藤井雄一郎
113	旭川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
114	旭川	旭川市	丸山和也税理士事務所	丸山 和也
115	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
116	北見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
117	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
118	北見	網走市	税理士法人オホツクスネット経営会計	南都 正弘
119	北見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
120	北見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
121	帯広	帯広市	税理士法人FPC	井上 理
122	帯広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
123	帯広	帯広市	税理士法人FPC	大平 渉
124	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
125	帯広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
126	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
127	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
128	帯広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	白岩 征之
129	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
130	帯広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
131	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
132	帯広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
133	帯広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
134	帯広	帯広市	東城会計事務所	東城 敬貴
135	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
136	帯広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
137	帯広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
138	釧路	厚岸郡厚岸町	池田治税理士事務所	池田 治
139	釧路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
140	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
141	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
142	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
143	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人	石田 政士
144	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
145	苫小牧	室蘭市	駒井桂何税理士事務所	駒井 桂何
146	苫小牧	登別市	柴山徳雄税理士事務所	柴山 徳雄
147	苫小牧	苫小牧市	本野博之税理士事務所	本野 博之
148	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取り組みを開始しましょう!

TKC北海道会 会長 本間 貴久

早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

【令和5年4月28日現在・順不同・敬称略】

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川善明	32	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井正人
2	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎新	33	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
3	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎公治	34	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
4	札幌東	札幌市豊平区	岩田圭史・社労士事務所	岩田圭史	35	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷謙太
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	36	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田栄吾
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股修二	37	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷裕幸
7	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒田納規	38	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂豊
8	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平康夫	39	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川拓厚
9	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤伸泰	40	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山高治
10	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮純	41	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷和彦
11	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷口和雅	42	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
12	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田勉	43	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島拓也
13	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川信喜	44	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋慎吾
14	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田浩貴	45	旭川	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村栄章
15	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣瀬晃典	46	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西康子
16	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田時人	47	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺亨
17	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本康男	48	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺祐吉
18	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間貴久	49	北見	網走市	税理士法人オーソックネクスト経営会計	南都正弘
19	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南優香	50	空知	滝川市	大林強税理士事務所	大林強
20	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビジャス・パートナーズ	森下浩	51	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
21	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川英樹	52	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本健人
22	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美幹生	53	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡吉昭
23	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉田聡	54	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合敏
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇竜太	55	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海有起
25	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名和広	56	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原政広
26	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤成紀	57	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川博之
27	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	大館政男	58	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井宏
28	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川裕也	59	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀伸彦
29	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中昌幸	60	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤康範
30	札幌西	札幌市中央区	アウル税理士法人	鈴木康弘	61	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木圭介
31	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中裕之					

1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」および「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会 / システム委員会 / 巡回監査・事務所経営委員会



小樽支部

鶴間 光
Hikaru Tsuruma

皆さま、はじめまして。

令和5年3月に入会いたしました、戸井三雄税理士事務所の鶴間光と申します。どうぞよろしくお願いたします。

早速ではございますが、この場をお借りして、

簡単に自己紹介をさせていただきます。平成5年生まれの30歳で、出身地である小樽市にて、妻、娘と3人で暮らしております。娘は今年の2月、繁忙期の真っ只中に誕生し、最近仕事から帰宅後、娘を風呂に入れてあげるのが、私の日課であり、癒しとなっております。

大学卒業後から現在の戸井三雄税理士事務所にお世話になり、所属税理士として勤務しております。税理士を志したきっかけは、幼少期から祖父と父がこの業界で働く姿をみてきて、税理士という職業に魅力と憧憧(しょうけい)の念を抱いたからです。

それから、私の趣味はサウナに行くことです。最近娘が生まれ、なかなか行ける機会は減ってしまったのですが、勝手ながら、私なりにサウナの魅力について語らせていただきます。

ずばりその魅力とは、水風呂から出た後の休憩であります。いわゆる「ととのう」というものです。この「ととのう」という現象は、サウナと水

風呂の温冷刺激により、脳内に高揚、幸福感を感じさせる物質が分泌されることによるものとのことです。

私のルーティンは、サウナ(8分)→水風呂(1分)→休憩(5分)という流れを3セット繰り返すというものです。このルーティンの中で、考え事をする日もあれば、何も考えずに瞑想する日もあります。サウナ後は、煮詰まっていた頭が軽くなり、発想がひらめくこともあります。さらには瞑想することによりリラックス効果が得られるなど、さまざまな魅力があげられます。

まだ「ととのう」を体感したことがない方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度お試しいただくことをおすすめしたいです。

そんな私ですが、晴れて令和4年1月に税理士登録することができました。私が税理士になれたのは、自分一人の力ではなく、大原簿記情報専門学校と大学院で親身に指導して下さった恩師、それから、応援し、支えて下さった家族や友人、事務所職員の皆さまのおかげだと思っております。改めてこの場をお借りして感謝申し上げます。

まだまだ未熟者であり、勉強不足ではありますが、会員の皆さまからご指導いただきながら、社会貢献に尽力していきたい所存ですので、これからどうぞよろしくお願いたします。



支部例会・研修会だより

FROM TOMAKOMAI, ASAHIKAWA, SAPPORO HIGASHI, WAKKANAI



6月例会および懇親会

6月12日(月)、室蘭市FKホールディングス生涯学習センター「きらん」において6月例会を開催いたしました。当日は例会前に同会場にてTKCシステム研修(インボイス対応)が行われ、例会終了後には懇親会も開催されました。

出席者は会員7名の他、TKC北海道会からは河合敏企業防衛推進委員会副委員長が出席され、大同生命保険株式会社から川村正益支社長と赤城卓宏課長、大和ハウス工業株式会社から松岡嶺さん、積水ハウス株式会社から工藤理恵子さん、TKC北海道センターからは新垣全センター長の出席がありました。

湯谷和彦支部長(今例会が支部長として最後の例会となります。5期10年お疲れさまでした)のあいさつの後、河合敏副委員長から企業防衛の推進について、「月次監査の実践を前提とした巡回監査担当者自身による標準保障額算定」をTKC方式の標準保障額算定方式として推進し実践していた

だくことや、支部目標および北見支部との支部対抗戦状況等の説明がありました。

続いて、大同生命、積水ハウス、大和ハウス工業の活動・情報報告、TKCセンター報告がありました。

引き続き金融機関との情報交換会が開催され、日本政策金融公庫からは嶋根吉彦室蘭支店長・長坂勝融資課長、北海道信用保証協会からは平川浩樹苫小牧支店長および菅野智文室蘭支店長よりお話をいただきました。ここでは、TKCモニタリング情報サービス活用等のお願い・事業承継マッチング支援等・貸金状況および保証状況等の説明があり、モニタリング情報サービスに対する高い評価をいただきました。

支部例会終了後、支部会員・提携企業・金融機関の皆さまで市内飲食店にて懇親会が開催されました。

(苫小牧支部 本野 博之)





支部例会

6月16日(金)午後3時30分より、旭川支部例会をTKC旭川センター研修室において集合形式で会員17名の出席で開催されました。

支部例会開催前に西木戸恒彦巡回監査・事務所経営委員長がファシリテーターとなって、15名の会員による事務所経営塾を開催しました。「ヒト・教育の問題」をテーマにディスカッションを行い、職員の採用方法・事務所体制・職員の教育などについて意見交換をいたしました。

支部例会では冒頭に5月30日にご逝去されました中村信会員への黙とうをささげ、島田康弘支部長のあいさつの後、中小企業基盤整備機構北海道本部から、ITプラットフォーム等についての説明がありました。

続いて、薄井タカ子会員がプロジェクトリーダーとなって、TKC旭川支部会員増強プロジェクトの発足について報告され、これからの取り組みについて会

員への周知を行いました。

その後、TKC北海道会企業防衛制度推進委員会の八森恵一委員長より、上期保険指導強化期間の実施についての説明がありました。

各委員会からは巡回監査・事務所経営委員会から巡回監査率の向上のエントリーなどについて、中小企業支援委員会から関与先の付加価値向上を支援する研修会を予定していること、NMS委員会から6月2日に「未入会セミナー」を行ったこと、既存会員の紹介で会員が1名増となったこと、書面添付推進委員会から7月6日にサテライトで研修を行うことなどが各委員会から報告されました。



TKCからは各研修会開催の案内について、大同生命保険株式会社からは決算報告・新商品・中小企業支援についての説明がありました。8月4日に支部総会を開催することを確認して支部例会を終了しました。

その後、来賓5名の方々にも出席いただき懇親会を行いました。コロナ禍を抜け3年半前と変わらない開催となり、大変盛り上がりました。

(旭川支部 舟橋 馨)





グランピング開催される

小雨降りきる中、打ち上げ花火が盛大に上がりグランピング初日はクライマックスを迎えていましたが……。

6月30日(金)に札幌東支部では、数年ぶりにレクリエーションを開催しました。今回は岩田圭史会員の肝いりで「ガーデンズリゾートときわ(札幌市南区)」にてグランピングと相成りました。参加者は会員12名とその家族、それから提携協定企業8名となり、にぎやかなものとなりました。

金曜日16時からのチェックインということで、業務を終えた会員とその家族、提携協定企業の皆さまが徐々にバラバラと集まりました。それから各々ビールを開ける人、子どもたちとアクティビティに興じる人など、食事が始まるまでの時間を“ゆる〜く、ゆる〜く”過ごしていました。

その後、ほとんどの会員が集まった時間くらいに小平康夫支部長のあいさつ、乾杯で「シェフ付きバーベキュー」が始まりました。さすがグランピング、キャンプなのに何もしなくても、料理が所狭しと並びました。

その料理を前に久しぶりのレクリエーションということもあってか、お酒が進む、進む。遅れて、南優香会員、市川善明会員それぞれの家族も到着。盛り上がり最高潮に達した頃、そしての打ち上げ花火。クライマックスを迎え、さあ、夜はこれからという時に雨が次第に激しくなり、仕方なく「シャトレー棟」に避難しての二次会。しばしの盛り上がり後、三々



五々、子供たちから順々に就寝。その後は、「ボヘミアン棟(単身参加者)」へ集合がかかったが、三次会がどうなったのかは、知る由もありません。

翌日は、キャンプの朝にしてはベットでの就寝だったためか、ゆっくりの起床。「シェフによる朝食」を堪能のはずが、「シェフが来てないんです」と岩田会員の嘆き。昨日同様、キャンプ場を楽しみながらしばし待つと、無事にシェフ登場。ホテルの朝バイキングほどではないが、数多くの料理と昨日大量にあったカレーも鎮座。朝のカレーもなかなかのお味でした。

朝食後はチェックアウトの時間まで、子供たちは水鉄砲からのプール、大人はサウナからのプール。そして最後はバギー(道を間違えて帰って来なくなるというハプニングも)を大人も子どもも楽しみました。



2018年9月のバスレク以来の家族共々の行事は、最後に集合写真を撮って終了となりました。会員同士、会員と提携協定企業の方々、そして何より会員の家族同士での楽しいひと時、またの機会があることを心待ちにしております。

(札幌東支部 坂本 文彦)



支部例会・研修会だより

FROM TOMAKOMAI, ASAHIKAWA, SAPPORO HIGASHI, WAKKANAI



令和5年6月例会・懇親会

6月13日(火)稚内支部としては最後となる例会が開催されました。

当日は例会の前に、インボイス制度直前対策研修会(講師:坂本健人会員)を開催していたこともあり、研修会から参加された方もいらっしゃいました。例会・懇親会は稚内支部会員2名に加え、TKC北海道会より田中裕之会長、木村聡副会長、八森恵一企業防衛推進委員長、坂本文彦広報委員長、小林史郎広報委員、渡邊直喜北見支部長、大同生命株式会社より川村正益支社長、株式会社TKCより齊藤将基旭川センター長とSCG大槻弘毅さんが出席されました。

11名中稚内支部会員以外が9名もおり「ここはどこ支部なんだ?」という状態でしたが、11名での開催はおそらく過去最多だと思います。皆さま、遠路はるばるお越しいただきまして、ありがとうございました。



表彰を受けた田村栄章稚内支部長(左)と、田中裕之会長(中央)、木村秀典会員(右)

例会では、一人一言自己紹介をし、田中会長よりあいさつがあり、稚内支部統合の経緯や、これまで会長在任中の6年間の振り返りなどについてお話をいただきました。

委員会報告においては企業防衛を中心に、これから始まる支部対抗戦や各支部の現状についてなど説明がありました。次に稚内支部がバッジ会員割合75%で全国3位(小規模部門)になったということで表彰を受けました。

懇親会も大いに盛り上がり、最後は「ありがとうTKC稚内支部」と書かれたケーキを用意し、稚内ならではの「はい、毛がにー」(≒はいチーズ)で記念撮影。ケーキをたんのうした後、坂本広報委員長より締めあいさつがあり、「稚内支部は旭川支部と統合するが、それは終わりではなく、支部を少しお休みするだけ。稚内支部はいずれ復活してくれるはず!」というアツい言葉をいただき、最後(仮)の稚内支部例会・懇親会は無事に終了しました。



懇親会で振る舞われたケーキ

今後は旭川支部として活動していくことになりませんが、「TKCの施策を実行していく」という根本は今までと何も変わりません。新年度から始まった新生旭川支部の発展に少しでも貢献できるよう努めていきたいと考えておりますので、引き続き、どうぞよろしく願いいたします!

(稚内支部 支部長 田村 栄章)

※役職は6月13日当時のものです。



「はい、毛がにー」

上村剛会員春の叙勲

令和5年春の叙勲受章者として、瑞宝小綬章（税務行政事務功労）を受賞した、TKC会員事務所であり、税理士法人五十嵐会計事務所代表社員の上村剛（うえむらたけし）会員（元札幌国税局徴収部長）を、札幌東支部の市川善明支部長と谷口卓弥広報委員長が訪ね、対談いたしました。取材の様子をお届けします。

国税勤務を通じて理解を深め、納税者の指導に当たりたい。

市川善明支部長（以下、市川） 本日は、お忙しいところ、ご対応いただきありがとうございます。そして、瑞宝小綬章の受賞、おめでとうございます。

上村会員は、資産税の勤務が長く、最終的には札幌国税局の徴収部長を務め、長期にわたる税務行政従事の功績により受賞とのことでした。

上村剛会員（以下、上村） 大阪に5年、その後札幌に戻りたかったのですが、戻れず室蘭に3年。大阪の人事担当者は本当に北海道のことをよく知らないんです（笑）。地図帳見て、室蘭は札幌から近いから自宅から通えるだろうと…とても毎日通える距離じゃないよって（笑）。

室蘭税務署で1年資産税担当、翌年に交流として法人税調査に2年、その後札幌西署、留萌署、旭川中署勤務後、局（資産税課、資産評価官付）、函館署、局の総務課補佐1年、その後東京局訟務官室に2年。振り返りますと、この税務訴訟事務の経験は得難いものがありました。

当時、税務訴訟は100%国側が勝利の時代に、藤山雅行裁判長という有名な方がいまして、「藤山



上村剛会員

コート」の中で裁判長の訴訟指揮等を目の当たりにして…。また、当時はいろいろな節税スキームがありまして、適正・公平な課税のため、準備書面の作成に苦労したものです。時には、あえて敗訴になるリスクを冒して、課税処分を行い、訴訟で課税処分の正当性を訴えて、裁判所の判断を仰ぐということもありました。

楽しい東京局の勤務後、札幌局に戻り、札中署、局の税務相談室、根室署、最後の5年間は、局の徴収部に所属しました。

当時、納税者サービスの向上と、内部事務の効率化の観点から、各事務系の内部事務を、管理運営部門で対応するという「ワンストップ体制」への切り替えの直後で、職員構成も管理系・課税系の職員が書面の収受・入力事務等でこの取り組みが定着するには少し時間を要しましたが…。

今では、数署の内部事務を統合して行う「業務センター室」が設置されるなど、税務署もデジタル化に対応すべく種々取り組みを行っているようです。

「課税」と「徴収」の両方のバランスを保ちながら「課税の公平」を実現していく必要があると感じております。

市川 申告を行っても、納税されないと…。未納では話にならないということですね。

上村 そうです。税務調査は、ある意味、国が納税者に対して監査を無料で実施することで、その納税者の日々の税務処理の適正さを担保すると理解していただければ、それが、最終的に申告水準の向上につながっていく。

そこは立場によって見方が変わる。難しいテーマではありますが、無料で監査を受けるぐらいに考えてもらえばいいのではないのでしょうか。

税務調査で不適切処理として100万円の指摘を受けて税金を支払っても、残りは手元に残り自由に使えるわけですし、全部持っていかれるわけではないのだから、納税義務はしっかり果たしていくことが大事ですね。

「税務調査」に対して、いろいろなご意見を伺うことがあります。ネガティブな捉え方をしますが…。今は大きな社会変革の時代で、その変化も早く時代の潮流に取り残されないように、やるべき事をしっかりとやるのが肝要だと思います。

書面添付は税理士の権利でもある。積極的な活用を。

市川 書面添付については、どうみていましたか？

上村 書面添付は本当に推奨しています。何の書類に基づいて申告書を作成したのかを、担当税理士として明確にする。

しっかり事実を記載して明らかにした方が良く、逆に未提出書類があったために課税処理の指摘を受けたとか…。

TKCシステムは、自計化が前提のシステムと理解しております。なので自計化が進んでいるところには、書面添付も積極的に行っていく必要があるのかなと感じております。ただ、現実問題として、自計



市川善明支部長（左）、上村剛会員（右）

化できない人が一定数いるのも否定できない現状があります。

赤字ではあるけれど、親が起業した事業を潰すわけにいかないと思っている関与先もいますよね。経理はできない、やったことがない。でも、そういう熱意ある社長に対して、どう関与、指導していくか、まさに税理士の姿勢が大きく影響していくと感じます。

市川 どう自計化に指導していくかということですね。

上村 税理士事務所も単に帳面付けだけではなく、しっかり関与、指導していくことが大切ですよ。それは関与先企業に対する責任でも感じております。

記帳代行は業務として分かりやすいけど、それを前提に関与するというのは、どうでしょうか。せめて指導はしたいですよ。

経営者保証GLを活用して積極的に指導していこう。

市川 TKC全国会では経営者保証GL（ガイドライン）に注目し、トップ対談などを通じて協議を行っています。これは保証外しのためではなく、GLが求めている要件を満たせるような経営者を金融機関の方と一緒に輩出していきたいという内容です。

そのうちの一つに、法人・個人の完全分離というのがあります。そういったところを金融庁が求めてきたというのは大きいです。行政と足並みを揃えて指導を行うことができるということです。それを踏まえて、事務所の指導方針がそのまま顧客満足度につながるのではないのでしょうか。

上村 信頼の厚い税理士は、小手先ではなく、そういったところを指導できる方ですね。

そういう方が増えていけば、税理士業界全体もまた変わってくるでしょう。後継の学生諸君にも、税理士はカッコいいというイメージを持ってもらえるのではないのでしょうか。

※経営者保証ガイドラインの要件

- ①法人・個人の分離(公私混同をなくす)
- ②財務基盤の強化(収益力を高める)
- ③経営の透明性確保(適時情報開示する)

税理士一人ひとりが変わっていかないといけない時代ですね。人を変えるのではなく自分が変わる、事務所が先に変わっていくということです。

今の時代、どの立ち位置でも易しいということはないですね。民間も行政もそれぞれ難しいかもしれません。

向こう側(行政)の立ち位置を経験し、こちら側(民間)となったときに、立ち位置が変われば見方が変わると、皆さんそうおっしゃいます。

市川 その観点から指導できるというのはOBの方ならではの強みではないのでしょうか。OBの方々に支えられての税理士業界でもあります。

まだまだ、私も勉強不足で未熟なところばかりですが、ぜひこれからも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

本日は、ありがとうございました。

(札幌東支部 支部長 市川 善明、
広報委員長 谷口 卓弥)



左から、市川善明支部長、上村剛会員、谷口卓弥広報委員長

翌月巡回監査率 80%超会員一覧

ProFITにて全国会重要テーマとして、翌月巡回監査率を自ら公表している会員かつ直近1年間の平均の翌月巡回監査率が80%超の会員です。

翌月巡回監査率の公表手順

ProFIT→TKC全国会重点テーマ→翌月巡回監査率の公表(エントリー制)から行ってください。巡回監査対象関与先の設定方法等は担当センターまでお問い合わせ下さい。

No	支部	会員名	事務所名
1	札幌東	荒井利幸	あらい税理士事務所
2		五十嵐勝義	税理士法人五十嵐会計事務所
3		市川善明	市川善明税理士事務所
4		岩田圭史	岩田税理士・社労士事務所
5		加藤恵一郎	税理士法人加藤会計事務所
6		川股修二	あすか税理士法人
7		黒田納規	黒田納規税理士事務所
8		斎藤雅昭	斎藤雅昭税理士事務所
9		坂本文彦	坂本文彦税理士事務所
10		佐々木俊彦	税理士法人アカシヤ総合事務所
11		佐々木忠則	税理士法人日本アシスト会計
12		佐々木雅敏	佐々木雅敏税理士事務所
13		佐藤伸泰	札幌あおい税理士法人
14		清宮純	清宮純税理士事務所
15		谷口和雅	アース税理士法人
16		寺田勉	寺田勉税理士事務所
17		中川信喜	税理士法人中川会計
18		能登康広	税理士法人札幌北会計事務所
19		原幸四郎	原幸四郎税理士事務所
20	本間貴久	税理士法人本間会計事務所	
21	松本隆臣	税理士法人アグス大通事務所	
22	丸山昭一	丸山昭一税理士事務所	
23	宮下直樹	宮下直樹税理士事務所	
24	矢萩努	矢萩努税理士事務所	
25	山美幹生	RITA税理士法人	
26	札幌西	池脇竜太	税理士法人池脇会計事務所
27		遠藤成紀	税理士法人エンカレッジ
28		川井一男	税理士法人川井会計
29		小中昌幸	小中昌幸税理士事務所
30		佐藤寿志	佐藤寿志税理士事務所
31		田中裕之	税理士法人田中会計事務所
32	長田幸雄	税理士法人共栄会計	
33	小樽	澤田忠宏	澤田忠宏税理士事務所

No	支部	会員名	事務所名
1	函館	奥山昌弘	奥山昌弘税理士事務所
2		千田浩文	千田浩文税理士事務所
3		長田栄吾	長田栄吾税理士事務所
4		野呂豊	野呂豊税理士事務所
5		細川拓厚	細川拓厚税理士事務所
6	空知	大林強	大林強税理士事務所
7		木村聡	税理士法人TACS
8		斎藤恵美子	斎藤恵美子税理士事務所
9		八幡吉昭	八幡税理士事務所
10	旭川	山田和訓	税理士法人ひまわり
11		薄井タカ子	税理士法人薄井会計
12		尾田利雄	税理士法人エール旭川
13		金谷博光	金谷博光税理士事務所
14		高橋慎吾	税理士法人カムイ会計
15	北見	渡辺祐吉	税理士法人北都会計
16		井山等	井山等税理士事務所
17		中島茂幸	中島茂幸税理士事務所
18		藤田伸一	藤田伸一税理士事務所
19	帯広	来海有起	来海会計事務所
20		砂原政広	砂原会計事務所
21		竹川博之	税理士法人竹川会計事務所
22		谷本倍規	谷本会計事務所
23		照井直樹	てるい会計事務所
24	釧路	東城敬貴	東城会計事務所
25		松田孝志	松田孝志税理士事務所
26		阿部雅博	阿部雅博税理士事務所
27		甲賀伸彦	税理士法人トップマネジメント
28	苫小牧	鈴木圭介	鈴木圭介税理士事務所
29		伊藤芳一	伊藤芳一税理士事務所
30		猪股冬樹	猪股冬樹税理士事務所
31		駒井桂伺	駒井桂伺税理士事務所
32	湯谷和彦	湯谷和彦税理士事務所	

※翌月巡回監査率 TKC会員がTKCの財務会計システムを利用する関与先企業に対して、監査対象月の翌月以内に巡回監査を完了した割合を示します。

【例】監査対象月が8月の場合→9月末日までに月次監査を完了

※かいほうへの掲載を希望しない場合は、北海道会事務局へお知らせください。

令和5年 書面添付実践件数 (令和5年7月末日現在)

令和5年 書面添付実践件数 (令和5年7月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和3年実績		令和4年実績		令和5年実績						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計			
1		五十嵐勝義	97	91	4	6	2	6	17	8	9	52	
2		市川 善明	46	47	1	11	1	5	12	3	3	36	
3		岩崎 新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4		岩田 圭史	29	35	0	11	7	3	7	1	3	32	
5		大林 慎一	4	5	0	0	1	0	0	0	2	3	
6		加藤恵一郎	214	216	4	41	33	22	38	14	8	160	
7		金子 雅行	8	8	0	1	0	1	1	1	1	5	
8		金坂 和正	14	13	0	2	3	0	2	1	1	9	
9		川股 修二	163	168	10	17	10	19	20	8	15	99	
10		小平 康夫	47	46	0	4	4	3	9	4	2	26	
11		斎藤 雅昭	11	11	0	1	0	0	5	2	0	8	
12		坂本 文彦	7	8	0	3	0	0	3	0	0	6	
13		佐々木忠則	232	235	5	24	46	17	40	21	14	167	
14		佐々木俊彦	10	12	1	2	0	2	1	0	1	7	
15		佐々木幸徳	39	35	0	2	1	6	10	0	4	23	
16		佐藤 俊一	14	14	0	3	1	0	2	0	1	7	
17		佐藤 伸泰	67	65	1	6	14	3	17	4	5	50	
18		下坂 登	7	6	0	3	1	0	2	0	0	6	
19	札幌東支部	清宮 純	85	84	1	10	7	7	17	7	4	53	
20		高野 真人	7	9	0	1	0	0	2	1	2	6	
21		田中 慎也	2	4	2	0	0	0	0	1	1	4	
22		谷口 和雅	21	25	1	4	3	0	7	2	2	19	
23		千葉 寛樹	92	88	3	19	9	4	20	3	3	61	
24		出口 秀樹	53	56	3	5	3	6	18	1	5	41	
25		寺田 勉	81	80	1	12	16	6	12	9	2	58	
26		中川 一俊	56	56	0	7	4	12	13	1	1	38	
27		中川 信喜	60	59	3	6	8	4	8	6	5	40	
28		中田 浩貴	33	26	1	2	4	2	3	1	1	14	
29		名越 隆雄	3	2	0	0	0	0	1	0	0	1	
30		能登 康広	9	9	0	1	0	1	0	2	0	4	
31		原 幸四郎	59	34	1	2	31	3	10	1	3	51	
32		廣瀬 晃典	30	28	0	4	1	1	5	3	2	16	
33		藤田 時人	66	61	4	5	6	7	9	6	2	39	
34		藤谷 満雄	18	17	0	2	1	1	3	2	0	9	
35		藤本 康男	7	5	0	1	0	1	0	0	1	3	
36		本間 崇	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	
37		本間 貴久	157	143	1	24	16	15	30	5	7	98	
38		松本 隆臣	75	67	3	8	8	2	11	7	1	40	
39		丸山 昭一	30	33	0	5	1	3	5	2	2	18	
40		南 優香	38	38	4	7	2	3	8	1	3	28	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和3年実績		令和4年実績		令和5年実績						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計			
41		宮下 直樹	159	213	7	50	39	10	26	7	14	153	
42		宮本 信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
43	札幌東支部	森下 浩	18	18	0	3	4	1	2	0	1	11	
44		山美 幹生	35	40	3	5	5	5	16	1	2	37	
45		横山 知明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
46		吉川 直宏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
47		米澤 篤志	9	15	0	0	1	0	5	0	1	7	
48		阿部 真澄	53	62	0	1	0	1	11	6	4	23	
49		池脇 竜太	97	94	1	9	12	8	15	9	5	59	
50		石川 透	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
51		伊東 幹世	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
52		上原 貢	13	13	0	1	2	2	1	2	0	8	
53		遠藤 成紀	204	200	5	35	24	11	37	16	15	143	
54		大沼 宏	6	7	0	0	0	1	5	0	0	6	
55		岡崎 克明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
56		岡崎 正毅	11	11	0	0	6	0	0	0	1	7	
57		小川 裕也	15	15	1	1	1	1	4	0	1	9	
58		川端 忠範	13	13	0	1	0	1	3	2	0	7	
59		國分 敬祐	5	6	0	1	0	0	1	0	0	2	
60		小中 昌幸	64	74	1	9	8	5	17	9	3	52	
61		小林 康弘	19	18	0	2	2	5	5	1	1	16	
62	札幌西支部	近藤 勝美	5	5	0	1	0	0	0	0	2	3	
63		杉村 弘幸	14	15	0	0	1	3	1	0	0	5	
64		鈴江 誠	42	45	0	5	7	6	13	3	1	35	
65		高野 一夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
66		竹中 正美	34	45	2	13	1	0	10	1	2	29	
67		田中 裕之	149	149	1	15	17	12	42	5	8	100	
68		藤堂 愛子	0	5	0	2	0	0	1	0	0	3	
69		中川 雄介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
70		長田 幸雄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
71		西野尾嘉拓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
72		八森 恵一	8	7	0	1	0	0	2	1	0	4	
73		平田 清悦	32	29	0	7	7	3	5	1	1	24	
74		堀内鶴次郎	21	21	1	3	0	1	5	1	1	12	
75		三上 香織	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	
76		村西 逸郎	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	
77		森下 敏美	13	12	0	2	3	0	3	0	3	11	
78		柳橋 琢磨	7	11	2	3	0	0	3	0	1	9	
79		八島 依子	23	23	0	3	4	1	5	2	0	15	
80		山田めぐみ	8	7	0	1	1	1	1	0	0	4	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和3年実績		令和4年実績		令和5年実績						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計			
81	札幌西支部	山谷 謙太	261	282	8	24	27	31	58	16	24	188	
82		吉田 淳	4	4	0	0	1	0	2	0	0	3	
83	小樽支部	足立 竹秀	13	13	0	1	1	0	2	0	0	4	
84		澤田 忠宏	55	54	6	7	2	3	9	4	5	36	
85		戸井 三雄	73	76	0	9	11	1	23	9	1	54	
86		西 正則	13	13	0	1	1	1	3	1	1	8	
87		奥山 昌弘	24	21	0	1	6	2	1	2	2	14	
88		鎌田 直善	41	40	4	4	6	3	8	1	4	30	
89		後閑 慶子	8	8	0	2	0	0	1	0	1	4	
90	函館支部	千田 浩文	6	6	0	0	0	0	3	0	1	4	
91		田村 維之	0	7	0	1	2	0	2	1	0	6	
92		西谷 裕幸	8	8	0	1	0	1	0	0	4	6	
93		蛭子井眞市	33	35	2	1	0	4	8	1	3	19	
94		細川 弘厚	36	38	0	3	7	2	11	4	1	28	
95		松山 高治	19	19	1	5	1	3	1	1	2	14	
96		大林 強	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
97		木村 聡	81	85	2	12	4	4	26	4	5	57	
98	空知支部	斎藤恵美子	40	39	0	6	2	3	12	4	5	32	
99		坂本 健人	156	146	4	35	14	7	36	10	11	117	
100		鳴海 敏郎	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
101		八幡 吉昭	23	23	0	5	3	2	4	2	2	18	
102		山田 和訓	94	94	5	19	12	7	20	3	4	70	
103		薄井タカ子	25	25	1	3	8	0	5	1	1	19	
104		蝦名 朗太	4	3	0	0	0	1	1	0	0	2	
105		尾田 利雄	60	58	1	13	3	3	13	5	5	43	
106		加藤 一博	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
107		金谷 博光	128	133	3	25	18	11	32	9	4	102	
108	旭川支部	熊谷 益夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
109		小島 拓也	6	6	0	1	0	0	0	2	0	3	
110		佐藤 弘道	2	2	0	0	1	0	0	0	0	1	
111		高橋 慎吾	95	93	2	17	6	5	22	7	8	67	
112		田村 栄章	38	44	2	13	1	1	13	4	1	35	
113		舟橋 馨	3	2	0	1	0	0	0	0	1	2	
114		松井 眞実	13	13	0	0	2	2	4	1	1	10	
115		渡辺 祐吉	63	58	0	6	6	6	19	4	3	44	
116		伊東 隆志	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
117	北見支部	井山 等	19	18	0	7	1	4	4	0	1	17	
118		菅原 雅之	4	3	1	0	0	0	1	0	1	3	
119		中島 茂幸	3	6	0	0	1	0	3	1	0	5	
120		南都 正弘	10	12	2	2	0	1	3	0	0	8	

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和3年実績		令和4年実績		令和5年実績						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計			
121	北見支部	渡邊 直喜	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	
122		井上 理	10	0	0	0	0	0	0	3	1	4	
123		梅田 勇	113	104	2	19	11	9	26	6	9	82	
124		河合 敏	177	176	3	28	15	10	44	13	13	126	
125	帯広支部	白岩 征之	124	121	2	12	6	9	30	7	8	74	
126		砂原 政広	78	79	0	13	16	5	26	9	3	72	
127		竹川 博之	162	163	2	19	16	10	49	15	12	123	
128		谷本 倍規	138	145	5	20	19	12	41	12	7	116	
129													



電帳法とインボイスの「二刀流」で 関与先を支援してまいります!

山形センター 高橋 太郎

私は2017年4月から2020年9月まで北海道センターで主に札幌東西支部と小樽支部の事務所を担当しておりました。本間貴久会長はじめに北海道会の会員の方々、職員の皆さまには大変お世話になりました。離任時はコロナ真っただ中だったこともあり、直接お礼を申し上げられなかった節もございましたので、この場をお借りしてあらためてお礼申し上げます。

新入社員として北海道センターに着任した当時を振り返ると、新千歳空港駅の改札前にあった、当時北海道日本ハムファイターズの選手だった大谷翔平選手の等身大パネルを見て、私もこれから頑張るんだ!と意気込んだ記憶があります。(私は大谷選手と同じ平成6年生まれでして、ことさらに励みしておりました)

北海道会での3年半は、私のTKC社員としての基礎を間違いなく形成した時間でした。会員の方々からの温かくも厳しいお言葉や自計化システムを利用される関与先からの感謝の声、灼熱(しゃくねつ)の「おたる潮まつり」への参加、どれも鮮明に思い起こされます。

現在は、山形センターにて東北会山形県支部の事務所を担当させていただいております。

東北会は、全国地域会の中で月次巡回監査率において常に高水準をマークしております。巡回監査を標準業務とすることで、関与先へ適時に情報提供をしつつシステムの新規導入・活用の提案がされている事務所が多いと感じております。

その一方で、本年4月より山形県内の第一地銀



が某クラウド会計ベンダーと協業して融資先へシステム提案を進めている背景もございまして、会計事務所として積極的な情報提供・システム推進をしなければならないという状況にもなっております。

北海道会の事務所におかれましても制度開始に向けて準備を進められているかと存じます。制度対応支援は非常に労力のかかる業務ではありますが、業務フローの見直しを通じて関与先への付加価値向上となるのではないかと考えます。ぜひTKCシステムで、インボイス・電帳法の「二刀流」(給与・販売管理・電子納税なども含めたら何刀流にもなります!)の関与先支援をお願いいたします。

また、私事ではありますが転勤後に帯広出身の女性と結婚しまして、現在1歳の娘と3人暮らしでございます。ひょんなことから北海道とのご縁ができましたので、またいつか皆さまと会えることを祈念しております。

北海道会 会務動向

令和	月	日	行事名
5	7	3	北医研研修会
5	7	4	ニューメンバーズ実務セミナー
5	7	5	現場力養成講座
5	7	6	はじめての書面添付研修会
5	7	10	会計事務所経営セミナー
5	7	18	資産対策研究会
5	7	25	理事会
5	7	25	行動基準書研修会
5	7	26	農業経営研究会研修会
5	7	26	共済制度推進委員会
5	7	28	東北会との交流会
5	7	29	小樽支部総会
5	7	31	巡回監査・事務所経営委員会
5	8	1	釧路支部総会
5	8	2	リスクマネジメント制度推進委員会
5	8	3	広報委員会
5	8	4	旭川支部総会
5	8	7	空知支部総会
5	8	8	ニューメンバーズ実務セミナー
5	8	8	中小企業支援委員会
5	8	9	正副会長会
5	8	9	ニューメンバーズ・サービス委員会
5	8	17	リスクマネジメント制度推進委員会正副委員長会議
5	8	18	総務委員会
5	8	21	プロジェクト会議
5	8	21	理事会
5	8	22	現場力養成講座
5	8	22	函館支部総会
5	8	23	書面添付推進委員会
5	8	23	札幌東支部例会
5	8	23	札幌西支部例会
5	8	24	広報委員会
5	8	24	資産活用委員会積水部会
5	8	25	北見支部総会

シローちゃんの支部例会に行ってみた

稚内支部編

突き抜ける。そして俺はマスターズになるぞ!

苫小牧支部 小林 史郎

苫小牧支部の小林史郎です。2020年1月以前のコロナ禍前は、『かいほう』では事務所訪問があり、さまざまな会員の事務所に訪問させていただきました。新型コロナウイルス感染症が流行するとご多分に漏れず、会員訪問はやむできなくなりました。時をへて、2023年5月に新型コロナウイルス感染症も2類から5類に移行し、いよいよ活動が活発になる。そこで、「広報委員会の最終兵器」である私と、坂本文彦広報委員長との話で、各地方支部の紹介を兼ねて、地方支部の例会に出席しようということになりました。そんなことで始まった企画です。よろしくお願いします。

今回は稚内支部。7月に旭川支部に統合され旭川支部の一部となってしまいました。その稚内支部の最後の例会に参加してみました。

繁忙期を終え、会務ほか別の意味で多忙期を迎える6月。7日に広報委員会があり、8日は税理士会苫小牧支部のゴルフコンペから支部総会、9日にはシステム委員会主催のFXクラウド研修、そして、12日にはTKC北海道苫小牧支部の研修・支部例会がありました。それを受けての6月13日。さあどうですか。でも、結論は行くしかないでしょう。その日は予定もありましたが、稚内支部の最後の例会であること、坂本文彦広報委員長も同行してくれるということでやっぱり行くしかないでしょう。

新千歳空港の出発は10時20分。前日の苫小牧支部の例会は室蘭での開催。その場では企業防衛推進委員会の駒井桂何会員からはっぱをかけられ、諸先輩を前にして勢いで「突き抜ける」と言ってしまう、そのノリで夜深くまでいっちゃいそうでしたが珍しく抑えました。当日は念の為に、7時には東室蘭を出発、9時には新千歳空港に着いていました。搭乗手続を終え、待っていると、いつもの顔なじみの

方々と遭遇しました。田中裕之会長、木村聡副会長、八森恵一企業防衛推進委員長そして大同生命保険株式会社の川村正益支社長、はちもり会計事務所の刈谷さん。日頃お会いする方々と一緒に稚内に行けるということで、私のテンションはマックスになりました。

さて稚内空港に到着となり、連絡バスで市内に向かう予定でしたが、八森委員長のレンタカーに同乗させていただきました。ありがとうございました。

昼食は同乗させていただいた八森委員長他の方々と、稚内副港市場内にある「てっぺん食堂」で、スーパー海鮮丼をおいしくいただきました。さすが稚内。

その後、稚内商工会議所に向かい、インボイス制度直前対策研修会を受講しました。講師は空知支部の坂本健人会員、受講会員は稚内支部の会員と先ほどの面々に加えて、隣の支部の北見支部から渡邊直喜支部長も受講されていました(司会をしていたのは、担当SCGだった大槻弘毅さんでした)。研修の内容は、TKCシステムを使っていれば大丈夫そうです。

さて、これから講師も交えての例会だ。けれども所用で坂本会員とはここでのお別れ、残念です。

その後、17時30分から日本料理と郷土料理「車屋・源氏」へ場所を移動し、最後の例会が開催されました。そこでは、午後の便で移動してきた坂本広報委員長も合流し、にぎやかなものとなりました。

司会は齊藤将基旭川センター長で、まず、はじめに田村栄章支部長からあいさつがありました。



(例会)田村栄章稚内支部長あいさつの様子

「遠路はるばるたくさんの方々にきていただき、参加人数が初めて10人を超え、最後はたいへんにぎやかな例会とすることができました」との感謝の言葉から始まりました。また統合に関しては「昨年の9月くらいから支部統合を考えていました。統合というのは苦渋の選択でした。ただ、統合後は旭川支部の一員となっても、「稚内」が埋もれないように力強くTKC活動を行っていきます」という力強い言葉をいただきました。

その次に、出席した会員の自己紹介の後、稚内支部が、バッジ会員の割合(75%)で全国会より表彰を受けました(私は、バッジ会員ではありません。書面添付がゼロなんです、田中会長ごめんなさい。9月決算までには、書面添付やります。『かいほう』250号参照)。

その後、田中会長からのあいさつがあり、その中には稚内支部のこれまでの功績をたたえ、そして田村支部長の奮闘ぶりに感謝の意を伝えていました。



(例会)田中裕之会長あいさつの様子



(例会)八森恵一企業防衛推進委員長からの報告などの様子

その後、八森委員長より企業防衛に関する報告とお願いがあり、意見交換などを経て、例会は終了となりました。(企業防衛委員長って、たいへん。昨日も一緒だったし、明日は市内の事務所キャラバンだって。たいへん)それにしても稚内支部の例会、最後ということで感慨深い思いがしました。

これだけの字数を使って、やっと、私の出番です。懇親会です。乾杯の発声は、木村副会長です。今日の稚内は蒸し暑かった。待っていました!「かんぱーい!」



(懇親会)木村聡副会長あいさつの様子



懇親会全景

懇親会は先ほどの少し寂しい感じではなく、またおいしい海の幸に舌鼓を打ちながら、とても賑やかに進んでいきました。そんな中、3月(広報委員会の懇親会)に受けた書面添付についての檄を、田中会長に再度、闘魂注入をいただき、川村支社長に対しては、前日に発した「突き抜ける」と連発していました。いろいろな点でこんなに、わたしを奮い立たせてくれるTKC会員の懇親会が私は大好きです。醍醐味です。

そんな酔っぱらうと口が達者になる私の姿を、田村支部長をはじめとして稚内支部の会員を含む皆さんは温かく、優しく(冷たく)見守ってくれました。



(懇親会)田村栄章稚内支部長



(懇親会)小林史郎広報委員(左)、大同生命保険株式会社川村正益支社長(右)



(懇親会)苫小牧支部VS北見支部! 中央は大同生命保険株式会社川村正益支社長



(懇親会)紋別式カニのポーズ

懇親会は一人走り続け、宴もたけなわになり中締めは、「稚内支部は少しお休みするが、いずれ復活する」坂本広報委員長のあいさつで締めくくられました。

その後は、田村支部長の計らいで2次会が催され、再度、企業防衛に関して、マスターズになるように、終始「突き抜ける」を連発するありさま。3次会でへろへろになりましたが、ホテルには無事たどりつきました。

今回は、田村支部長をはじめとしてさまざまな、会員、齊藤センター長、大槻SCG、ありがとうございました。

遅くなりましたが、苫小牧名物のよいとまけを稚内に送っていますので、次回お会いした時は、ぜひ感想をお聞きしたいので、よろしくお願いします。それではまたはどこかの例会で。

※役職は6月13日当時のものです。



2次会の様子

活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和5年 10月		令和5年 11月		令和5年 12月	
日	曜	日	曜	日	曜
1	日	1	水	1	金
2	月	2	木	2	土
3	火	3	金	3	日
4	水	4	土	4	月
5	木	5	日	5	火
6	金	6	月	6	水
7	土	7	火	7	木
8	日	8	水	8	金
9	月	9	木	9	土
10	火	10	金	10	日
11	水	11	土	11	月
12	木	12	日	12	火
13	金	13	月	13	水
14	土	14	火	14	木
15	日	15	水	15	金
16	月	16	木	16	土
17	火	17	金	17	日
18	水	18	土	18	月
19	木	19	日	19	火
20	金	20	月	20	水
21	土	21	火	21	木
22	日	22	水	22	金
23	月	23	木	23	土
24	火	24	金	24	日
25	水	25	土	25	月
26	木	26	日	26	火
27	金	27	月	27	水
28	土	28	火	28	木
29	日	29	水	29	金
30	月	30	木	30	土
31	火			31	日

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

新入会員の紹介

NEW MEMBER

しおじ ひろみつ
塩地 弘光 (旭川支部)

令和5年6月入会

事務所住所
〒078-8220
旭川市10条通22丁目1番地の7
塩地弘光税理士事務所

プロフィール

- 出身地/旭川市
- 前職/中村信税理士事務所、旭川中税務署
- 趣味特技/サイクリング、スキー、電気工事士2種
- 夢・ひとこと/中村信税理士が本年5月に逝去され、事務所を引き継ぐことになりました。今後ともよろしく願っています。



ひろせ あきのり
廣瀬 晃典 (札幌東支部)

令和5年5月入会

事務所住所
〒007-0834
札幌市東区北34条東7丁目3番20号
イワモトビル2階
廣瀬晃典税理士事務所

プロフィール

- 出身地/北海道天塩町
- 前職/みずほ銀行(旧第一勧業銀行)11年、岩本敏美税理士事務所18年
- 夢・ひとこと/会員の皆さまとの交流により見聞を深め広く社会に貢献すると共に、微力ながら自身の経歴・経験を会の発展につなげられたらと考えております。



まつだ しげゆき
松田 茂行 (札幌西支部)

令和5年8月入会

事務所住所
〒060-0002
札幌市中央区北2条西3丁目1番地
太陽生命札幌ビル8F
税理士法人 中央会計事務所
札幌事務所

プロフィール

- 出身地/小樽市
- 前職/平成14年頃に当法人小樽事務所に入所し、平成19年頃に当法人札幌事務所に配属され、現在に至る。
- 趣味特技/一人でランニング、サイクリングすること
- 夢・ひとこと/仕事を通じて人として成長していきたいと思っております。



編集後記

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

editor's note

「フロントガラスの曇った車は安全には運転できない。その曇りを一緒に取ってあげて、遠い先を見ながら経営してもらおう」全国役員大会の家森信善神戸大学教授の講演の中での一場面。いつも、いつも、心に何かを残して帰ってくるが、今回はこの言葉がすーっと入ってきた。関与先の社長に早速この言葉を使ってみた。まだ、自分の言葉になっていないのか、うまく伝えられなかった。そういえば、スマホの昔のメモに「夜道を歩く、会計をせず」というのがあった。

確か、会計をきちんとやらないで、経営をするということは、暗い夜道で何も持たず歩くことと同じだ、という意味だったはず。だれの言葉なのか、何かいい例えを思いついたのか、不明だが、いつのときも変わらない。自計化頑張り。

お客さまの「入力面倒くさーい」の言葉に答えるべく、マイスタークラウドのエクセル読み込みを使ってみた(今ごろ!?)。前月の同種の仕訳を切り出して、日付と金額を置き換えて、読み込んでみた。あつという間だった。早い。入力する時間はかからないに越したことがない。あとはいかにこれを伝えるか、どうエクセルを日常で作成してもらうか、いろいろあるがまずは第一歩である。自計化して、手が離れると入力する作業の深部には踏み込まないことが多い。そう考えると、1件くらいは記帳代行で自計システムを使って、使い倒してみるのも一つの方法かもしれない。

(広報委員長 坂本 文彦)